

2021年5月24日

ピジョン株式会社

ベビーカーにおける製品開発と品質管理について

弊社は、2021年4月16日にベビーカー ランフィ/Runfee RA8、5月24日に3輪エアタイヤベビーカー パルスキップ/Palskipの自主回収をご案内させていただきました。お客様及び関係各位には、多大なるご心配とご迷惑をおかけ致しましたこと、深くお詫び申し上げます。

今回の一連のベビーカーの自主回収は、いずれも製品の耐久性不足に起因しており、長期使用における不具合を予見した設計や、重要部品の強度確保に対する配慮・検証に課題があったと認識しております。当社ではこの事態を重く受け止め、再発防止とより良い製品開発、そしてお客様の安心・安全のため、下記2点の改善に既に取り組んでおります。

1. 品質管理基準の見直し

耐久性にフォーカスした項目を追加し、品質管理基準をさらに厳格化しております。

2. 製品開発フローの改善

製品開発上の社内チェック体制として、開発フロー内に、設計・試作段階での多角的な視点による懸念事項の検討（デザインレビュー）フェーズと、量産前段階で、様々な生活シーンにおけるより広範囲なリスクを想定した検証の徹底（ネガティブチェック）フェーズを独立したステップとして運用し強化することで、開発段階からの製品改善を図っております。

本件を深く反省し、今後も製品開発と品質管理体制を一層強化することで「赤ちゃんとお出かけを最高に幸せな時間にしたい」という当社のベビーカーの想いを実現し、お客様に安心してお使いいただける製品をお届けしてまいります。お客様及び関係各位におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

北澤 憲政